

- 定員：
 - 3名
- 奨学金申込期間：
 - 2020年1月から随時(定員になり次第終了)
- 課程別奨学金：(各課程にて審査)国内での事業用及び計器飛行証明からの利用も可
 - 自家用課程(米国にて訓練) 150万円
 - 事業用課程 150万円
 - 計器飛行課程 200万円
- 返済：
 - 訓練終了又は当社が定めた訓練期間が経過した翌月より奨学金の返済開始(毎月返済、返済期間10年)
 - 月々の返済額は、500万円受給した場合で42,000円
 - 奨学金の受給後に訓練中止となった場合は、中止した翌月から返済開始となる。
- 応募資格：
 - 航空機操縦士育英会の募集要項の申請資格条件を満たす者
 - JCAB第1種航空身体検査証明書取得基準を満たす者
 - TOEIC650点以上もしくは同等の英語力を有する者
 - 航空特殊無線技士又は航空無線通信士の資格を有する者
 - 弊社役員が認めた者
- 審査内容：
 - 事前審査(航空機操縦士育英会・オリエンテーション)
 - 社内審査(鹿児島)：
 - 学科試験(英語、数学、物理、航空法等)、面接試験
 - 本審査(航空機操縦士育英会・オリエンテーション)
- 審査費用：
 - 審査15,000円
- 審査時期(第1回)
 - 2020年2月予定
- 入校申込時提出書類：
 - パスポートの写し(取得していない場合は入校時に取得済みであること)

- 最終学歴の成績証明書
- TOEIC、TOEFL等の成績証明書
 - 未受験の場合Versant English Test Score Reportを受
検の事
- JCAB第1種航空身体検査証明書取得基準を満たす証明
- 航空無線通信士従事者免許証の写し（保持の場合）
- 操縦士資格保持者はログブックの写し（直近50時間以上分）
- その他：
 - 審査合格者は当社の指定日時までに入寮、渡米及び訓練開始していただきます。
 - 国内訓練期間中は当社の寮に入寮していただきます。
 - 事業用縦士実地試験までに航空無線通信士取得できなければ訓練中止となります。